

教養・基礎教育部門

2023 年度 研究活動報告

## 教養・基礎教育部門 令和5年度 研究活動報告書

教授 木村正則 准教授 赤羽仁志 准教授 西垣佐理 准教授 シェリダン  
ロバート・ジョーン

教養・基礎教育部門の構成員それぞれの専門分野を基盤として、外国語科目（とくに英語）に関連する幅広い研究を行っている。令和5年度、木村教授は従来どおり高等教育問題に関わる研究に取り組んだ。具体的には受験者獲得が特に厳しい状況下に所在する地方の学校法人の経営戦略をいくつかのパターンに分類し、その特徴を整理した。西垣准教授は、ヴィクトリア朝時代の男性性と男性による看護表象についてエミリー・ブロンテの小説『嵐が丘』の分析を中心にジェンダーロールの曖昧さを論じた。また、エリザベス・ギヤスケルの作品『北と南』に見られるジェンダー・イデオロギーの分断と統合について、および南アフリカの女性作家オリーヴ・シュライナーの『女性と労働』に見られる筆者のジェンダー意識と本国イギリスへの視線について考察した。赤羽准教授は、ミニマリスト・プログラムの枠組みにより外在化を巡る比較統語論の研究を行った。シェリダン准教授はSDGsを日本文化に関連したものとして教えるための効果的な方法の研究を継続している。その結果から、SDGsをグローバルな課題として扱うだけでなく、ローカルな課題としても扱い、日本の大学生向けの新しいレベルに合った教材を作成している。SDGsに関する読解時に最も頻繁に出現する単語を抽出し、600語のSDGs単語リスト(Version 1.1 of the SDGs Service List: Vocabulary for Society and Sustainability)を作成した。また、その単語を学ぶため、電子媒体の単語カードも作成しており、これらの電子媒体の単語カードは、すべての学生や教師が利用できるオープンアクセスのウェブサイトで共有されている。

### 「学術図書」

1) (共著) 竹山友子、前原澄子、齊藤美和、西垣佐理、中川千帆。『ジェンダーロールの呪縛と越境』、英宝社、2023年12月、(担当) 第4章「ヴィクトリアン・マスキュリニティの確立と男性による看護—『嵐が丘』を中心に—」、87-114頁。

### 「原著論文」

1) Sheridan, R, & Tanaka, K.M. 「Version 1.1 of the SDGs Service List: Vocabulary for Society and Sustainability」 『Osaka JALT Journal』 10巻, 19–24 頁 (2023).  
2) 木村正則。「大学進学率が低い自治体に所在する学校法人の学生獲得戦略についての考察」 『近畿大学教養・外国語教育センター紀要 外国語編』 14巻2号115-134頁 (2023).

「教科書等の著作物」

- 1) Sheridan, R, Tanaka, K.M, Kobayashi, J.M. 「Japanese Popular Culture in English: Discussions and Critical Thinking (日本のポップカルチャーで学ぶディスカッションと批判的思考) 『南雲堂』 ISBN 9784523179641 (2024).

「その他」

- 1) (学会プロシーディングス) 西垣佐理. 「ヴィクトリアン・マスキュリニティの確立と男性による看護—『嵐が丘』を中心に—」日本英文学会関西支部第17回大会(2022年度) Proceedings電子版2023年6月.

「学会発表」

- 1) Sheridan, R, Tanaka, K.M. Relevant and Engaging SDG Materials for University-Level EFL Learners, JALT (全国語学教育学会) CUE 2023 Conference, 富山県、富山市、富山大学、2023年9月.
- 2) Sheridan, R, Tanaka, K. Version 1.1 of the SDGs Service List: Words for Society and Sustainability, JALT 2023 全国語学教育学会・第50回年次国際大会教材展示会, 茨城県、つくば市、国際会議場、2023年11月.
- 3) Sheridan, R, Effective and Engaging Activities to Master Specialized Vocabulary Related to the SDGs, JALT (全国語学教育学会) Hokkaido Language Teaching Conference, 北海道、札幌市、北海学園大学、2024年2月.
- 4) Sheridan, R. Specialized Vocabulary Lists and Fun and Effective Word Card Activities to Master Them, 20th Annual CamTESOL Conference on English Language Teaching, カンボジア、プノンペン市、Institute of Technology Cambodia、2024年2月.
- 5) 西垣佐理. 「『北と南』におけるジェンダー・イデオロギーの再構築—マーガレットとソーントンとの関係を中心に—」日本ギヤスケル協会第35回大会シンポジウム、同志社大学今出川キャンパス、京都市、2023年10月.
- 6) 西垣佐理. 「イギリスへの視線—オリヴァー・シュライナー『女性と労働』におけるジェンダー意識」第2回大阪公立大学英米文学会シンポジウム、大阪公立大学杉本キャンパス、大阪市、2023年12月.

「公的資金」

- 1) 科学研究費助成事業 (基盤研究 (C)), (代表者) Sheridan R, Tanaka K, Swier R, Global Issues, Local Issues: The SDGs and Social Justice in Japan and Abroad 課題番号: 23K00665, 令和5年度~令和8年度, ¥4,160,000

2) 科学研究費助成事業（基盤研究（C））, (代表者) 西垣  
佐理「初期ヴィクトリア朝文学に見る病・医療・看護表象の歴史的研究」課題番号：21K0  
0405, 令和3年度～令和6年度, ¥1,690,000

「各種委員会委員などの兼務業務」

- 1) 全国語学教育学会大阪支部の企画共同委員長（シェリダン）  
全国語学教育学会大阪支部の企画共同委員長としてOsaka JALT Back to School 2023  
Conferenceを主催（発表者61人・参加者約120人以上）、2023年4月
- 2) The 20<sup>th</sup> Annual CAMTESOL（英語教育学会大会）Main Conference Program  
Committee Member (Abstract Selection Committee)（シェリダン）
- 3) 全国語学教育学会大阪支部 Osaka JALT Journal 編集員（シェリダン）
- 4) 全国語学教育学会大阪支部 Kobe JALT Journal レビューアー（シェリダン）
- 5) ディケンズ・フェロウシップ日本支部VOD担当理事補佐（西垣）